

試験研究情報のデータベース化と情報提供の高度化

(水産試験場研究情報提供事業)

若林英人・村山達朗

1. 研究目的

水産試験場に保存されている試験調査結果ならびに統計資料を逐次電子化する。さらに、インターネットを利用した情報提供システムを開発を行い、水産関係者・一般県民への情報提供を迅速かつ高度化する。

2. ホームページの改造と情報提供システムの開発

平成 11 年度に開発した漁獲統計ならびに海洋観測データのホームページへの出力システムに対応させて、ホームページの構成を図 1 のように変更した。また、浜田湾で自動計測している水温データをグラフ化してホームページ上に自動的に表示するシステムの開発を行った。

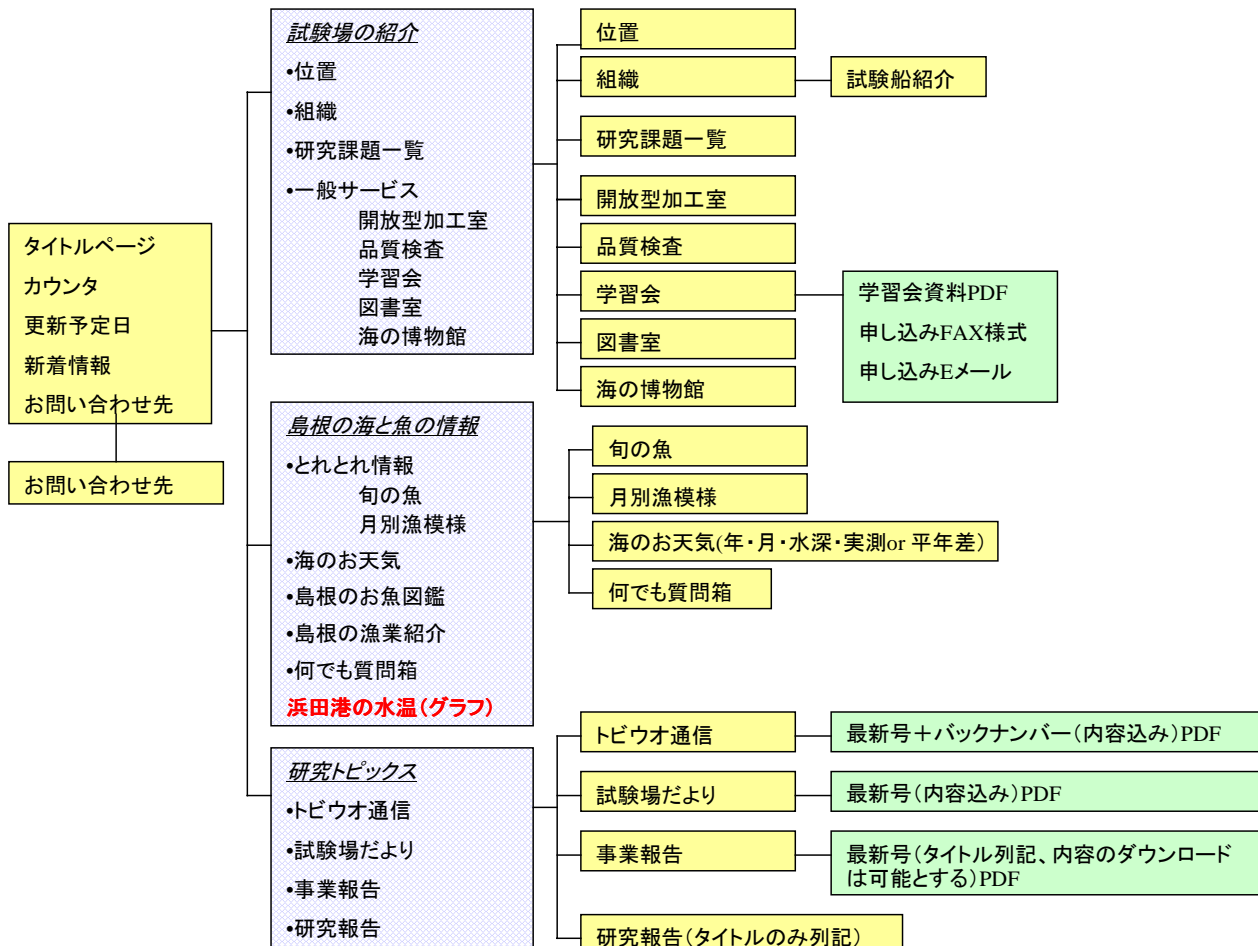


図 1 水産試験場ホームページの構成図

3. 研究情報の電子化と情報提供

平成 11 年度事業報告書ならびに試験場だよりを PDF ファイルに変換し、事業報告書については Microsoft Excel97 形式のファイルに変換した各種調査資料とともに CD-ROM に保存し、事業報告書とともに関係機関 210 箇所に送付した。また、PDF 化したファイルは、水産試験場のホームページ (<http://www2.pref.shimane.jp/suisi/>) に掲載した。